

[重要] OpenSSL 'Heartbleed' 脆弱性問題の影響について (お知らせ)

2014年5月
富士通株式会社

お客様各位

平素は、富士通製品をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

OpenSSL Project が提供する OpenSSL にリモートからメモリ情報を参照可能な脆弱性 (CVE-2014-0160) の存在が報告されております。

この脆弱性の影響を受ける製品の版数と対応について、お知らせいたします。

1. 概要

OpenSSL の脆弱性に関する注意喚起が、JPCERT より公開されております。

<https://www.jpCERT.or.jp/at/2014/at140013.html>

OpenSSL Project が提供する OpenSSL の Heartbeat 拡張には情報漏えいの脆弱性があります。

結果として、悪意を持った第三者が、細工したパケットを送付することでシステムのメモリ内に存在する情報を閲覧し、秘密鍵などの重要な情報を取得する可能性があります。

以下の版数の OpenSSL が、本脆弱性の影響を受けます。

- OpenSSL 1.0.1 から 1.0.1f
- OpenSSL 1.0.2-beta から 1.0.2-beta1

2. 影響を受ける可能性のある PRIMEQUEST 対象製品

脆弱性が存在する版数の OpenSSL が組み込まれている製品は、以下となります。

- ・ ServerView RAID Manager v5.5.2 から v5.5.12 、 v5.6.4 、 v5.7.3 から v5.7.10

本対象版数は、PRIMEQUEST 1000 シリーズで提供された版数ですので、ご確認が必要です。

本対象版数は、PRIMEQUEST 2000 シリーズでは使用していないため、対策は不要です。

3. お願いとお知らせ

3.1 対策版の提供時期

本脆弱性の影響を受ける対象製品は、対策版を順次公開してまいりますので適用をお願いします。

● ServerView RAID Manager

対策版の ServerView RAID Manager をサポート OS 別に 3 種類公開してまいります。

対策版 ServerView RAID Manager のサポート OS 別対応版数一覧

版数	公開時期	サポート OS
V5. 8. 5	5 月 7 日 済	RHEL 5. 9, 5. 10, 6. 4, 6. 5 Windows Server 2003 R2, 2008, 2008 R2, 2012, 2012 R2 VMware ESXi 5. x
V5. 7. 11	5 月上旬	ESX4
V5. 6. 6	5 月下旬	旧 OS 全般（上記以外の OS）
V5. 4. 8	-	本脆弱性の影響を受けません。

FUJITSU Server PRIMEQUEST ダウンロード ページから対策版を入手ください。

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/downloads/>

3.2 対策版が提供されるまでの回避方法

回避方法 1 および 2 で脆弱性を回避することが可能です。

[回避方法 1 : リモート監視を行わない場合]

ServerView RAID Manager が使用するポート 3173 をブロックすることで、外部からの脆弱性を突いた攻撃を未然に防ぐことができます。

この場合、サーバ本体のブラウザからのみ ServerView RAID Manager を利用することが出来ます。また、ServerView RAID Manager の設定ファイル `amdPatch.ini` にあります特定パラメータ、`LocalConnections = 0 ; From which servers are connections allowed to our port` を” 1” に変更して、ServerView RAID Manager のサービスを再起動することで外部からアクセスが出来なくなるため、同様の効果が得られます。

どちらの方法でも、サーバ本体のブラウザから以下のアドレスへ接続する必要があります。

<https://127.0.0.1:3173/> または <https://localhost:3173/>

[回避方法 2 : どうしてもリモート監視を行わなければならない場合]

ServerView RAID Manager の V5. 4. 8(旧版)は本脆弱性の影響を受けませんので、本版数が利用可能なシステムをお使いの場合は、対策版にアップデートするまでの間、本版数を暫定的に利用することで問題を回避することが可能です。インストール済の ServerView RAID Manager をアンインストール後、ServerView RAID Manager V5. 4. 8 を再インストールしてください。

ServerView RAID Manager V5. 4. 8 入手先 :

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primequest/download/1000/>

ServerView RAID Manager V5.4.8 が利用可能な対象機種と対象 OS の条件については、上記ページ内にある「詳細情報（修正内容、インストール方法、対象機種、注意事項、他）」をご参照願います。

- 各 OS 製品に関しては、各 OS 製品の Support Desk または、各 OS 製品のベンダーにお問合せ願います。

4. 関連情報

PRIMEQUEST 関連製品以外の当社製品についての情報は、下記をご確認ください。

脆弱性情報 2014 年

<http://software.fujitsu.com/jp/security/vulnerabilities/2014.html>

TA14-098A OpenSSL 'Heartbleed' vulnerability (CVE-2014-0160)

以上